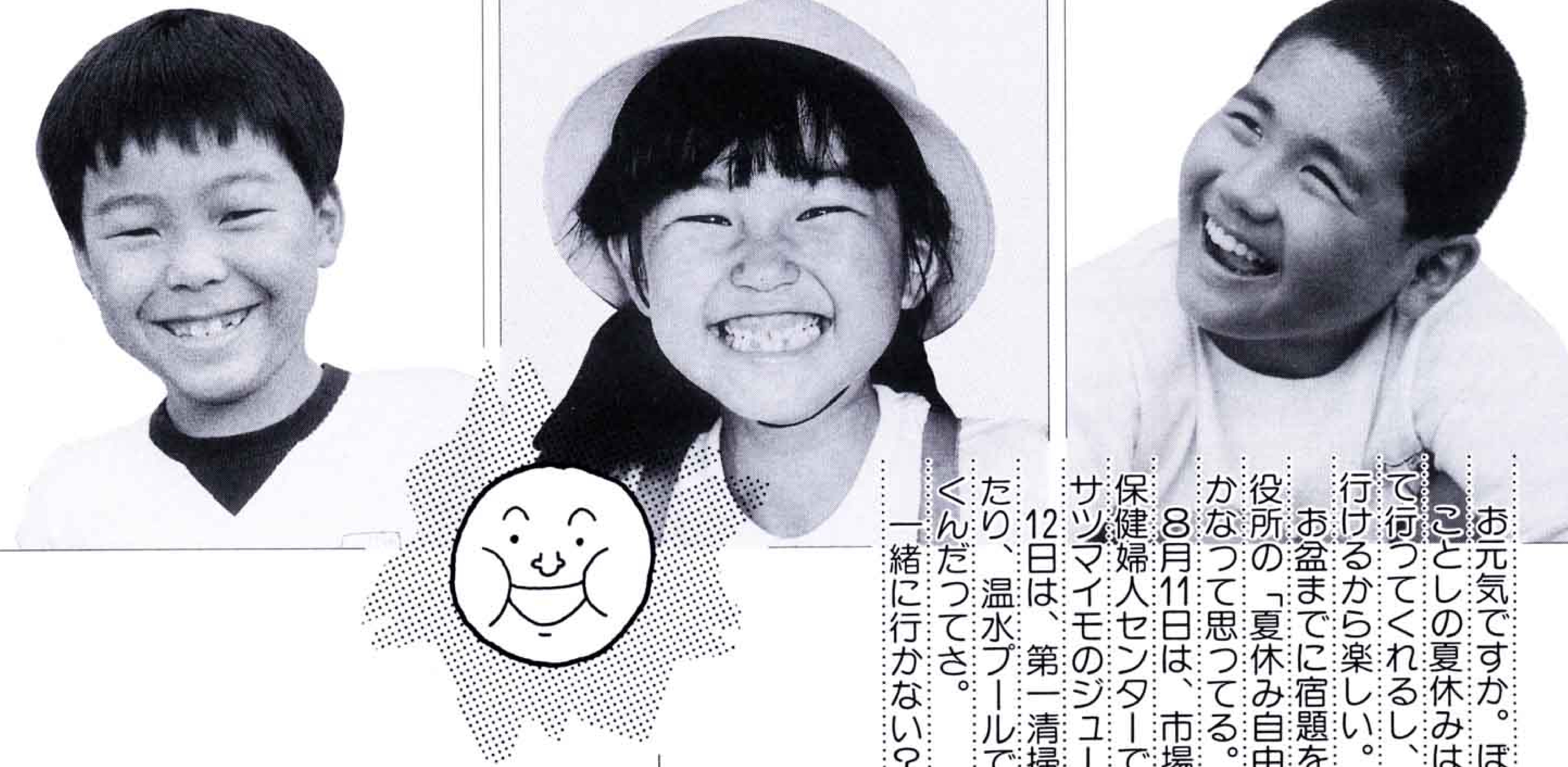


東海みどり自由研究 お助け塾



夏休み自由研究お助け塾

とき 8月11日(火)・8月12日(水)

対象 小学校4～6年生とその親

※5・6年生で親が行けない場合は、
ご相談ください

コース ①コース・8月11日 6:40～15:00
②コース・8月12日 9:00～15:00

定員 各コースとも25人(先着順)

参加費 無料

持ち物 昼食、水筒、筆記用具など

申し込み 7月28日までに、電話で広

報広聴課☎51-0123(内線2823)へ
住所、氏名(親と子)、学校名、学年、
電話番号、コースをお知らせください

あ元気ですか。ぼくは元気だよ。
ことしの夏休みは、お父さんが釣りに連れ
て行ってくれるし、浜松のおばあちゃんたちも
行けるから楽しい。
お盆までに宿題をやつちやいたいから、市
役所の「夏休み自由研究お助け塾」へ行こう
かなって思ってる。

8月11日は、市場でマグロの競りを見て、
保健婦人センターで合成着色料のテストや、
サツマイモのジュースをつくるんだって。
12日は、第一清掃工場でゴミのことを調べ
たり、温水プールで泳いでから、博物館も行
くんだってさ。
一緒に行かない?



競りを見ます

公設地方卸売市場

7:00
~9:30

卸売市場は、昭和五十一年九月にオーブンしました。新鮮な魚や野菜、そして果物がそろっています。

競りは、魚が午前六時三十分からで、七時ごろになると、マグロの競りが始まります。キャベツやタマネギ、スイカやバナナの競りは、午前六時四十五分からです。市場で品物が買える買受人が、朝早くから六百人くらい集まって、とても活気があります。

バナナセンターは、フイリ・ピンなどから来る青いバナナを、一週間かけてよい色にしてから市場へ出荷します。冷凍庫の中にはマグロ・イカ・エビなどが入っています。約千三百種の品物があり、南極と同じマイナス三十五度の部屋があります。

8月11日 Aコース

コース 市役所→公設地方卸売市場→
富士と港の見える公園→田子の浦港
→保健婦人センター→市役所

6:40出発
15:00解散

サツマイモジュース

～材 料～

- ・サツマイモ 1本
- ・牛乳 3カップ
- ・砂糖 大さじ1~2杯

～つくり方～

- ①サツマイモを、竹ぐしが通るくらいに、やわらかく蒸す。
- ②砂糖と牛乳を①に加える。
- ③ミキサーにかけたらでき上がり。

1人分 200kcal
カルシウム 180mg

サツマイモジュースをつくります

10:30~11:30 保健婦人センター

①

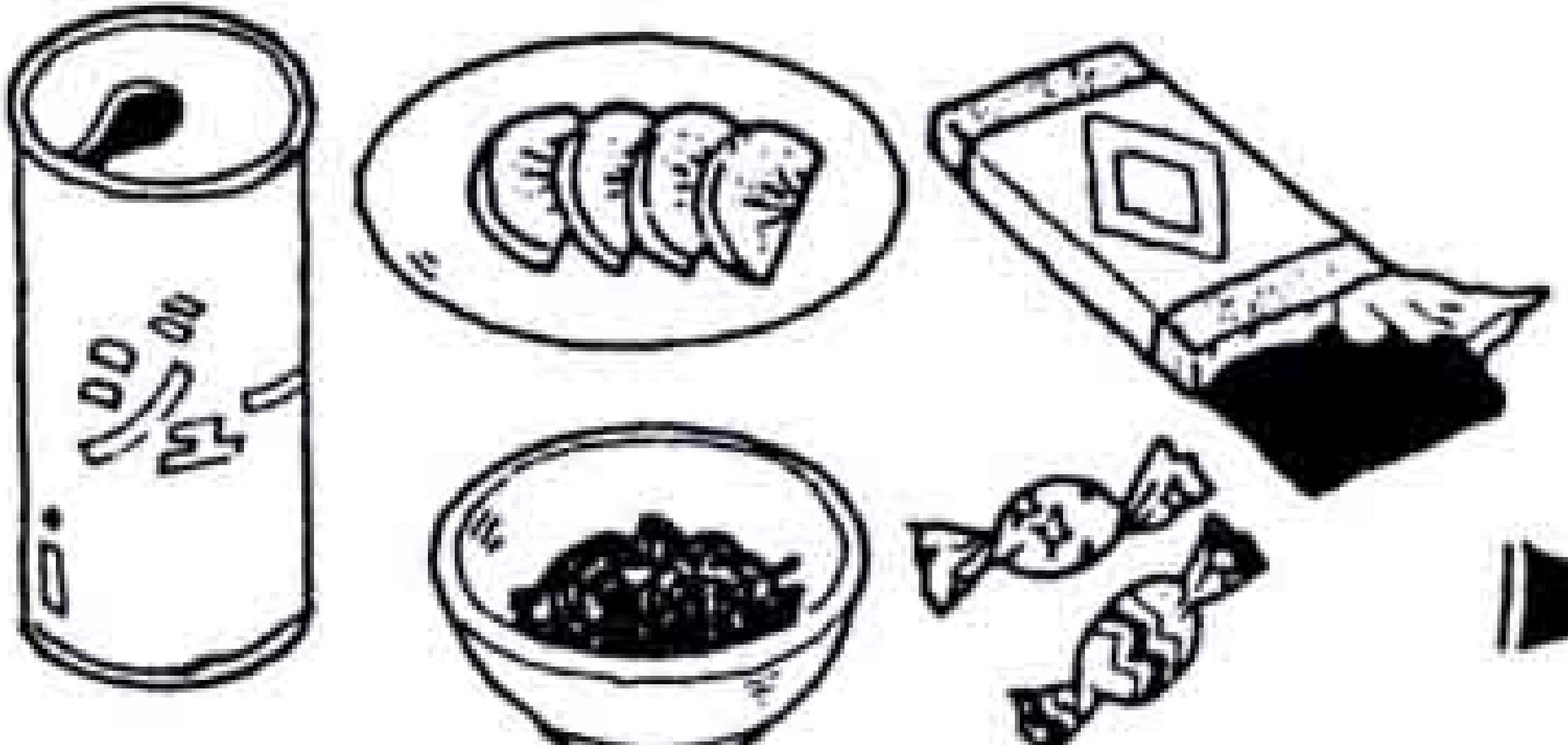
入荷量の多い順位

1. バチマグロ	943kg	1. キャベツ	2,760kg
2. イカ	184kg	2. タマネギ	2,251kg
3. アサリ	152kg	3. 白菜	1,686kg
4. アジ	119kg	4. 大根	1,552kg
5. サンマ	97kg	5. バレイショ	1,351kg

②

合成着色料テスト

保健婦人センター
13:00~14:30



ジュースはそのまま、漬物、つくだ煮、お菓子などは碎いて、約5倍の水を加える。

約30mlをコップに入れ、小さじ一杯の酢を加える。

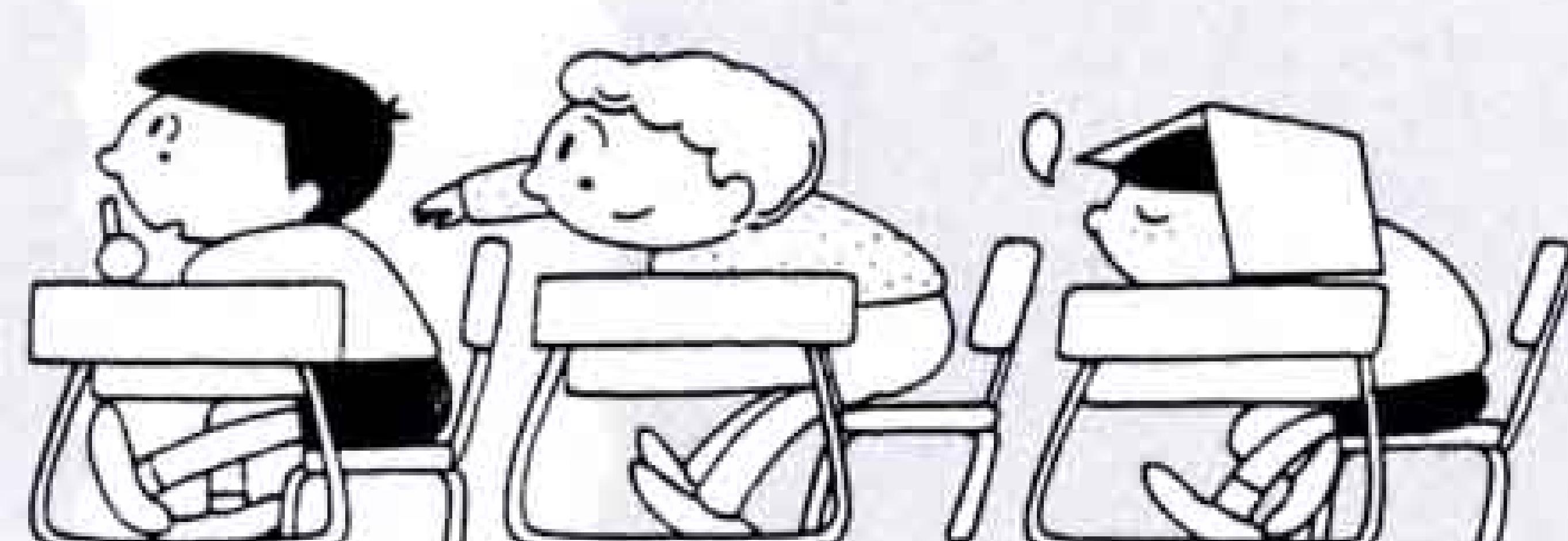
白い毛糸0.5gぐらいを水にぬらして入れ、約20~30分間湯せんにして加熱する。

毛糸を取り出して、よく水洗いする。

- ★面積 二百十四・〇九平方キロメートル
- ★人口 (平成四年四月一日) 二十二万八千八十八人
- ★昨年死んだ人 千三百六十人
- ★昨年生れた赤ちゃん 二千四百九十八人
- ★昨年富士市へ来た人数 七千二百五十一人
- ★一年間の平均気温 十六・四度C (八月は最高三十六・四度C)
- ★一年間で富士山の見える日 五百六十日
- ★一年間に降る雨の量 二千六十二ミリ
- ★小学校の数 二十三校

知ってる

こんなでーた

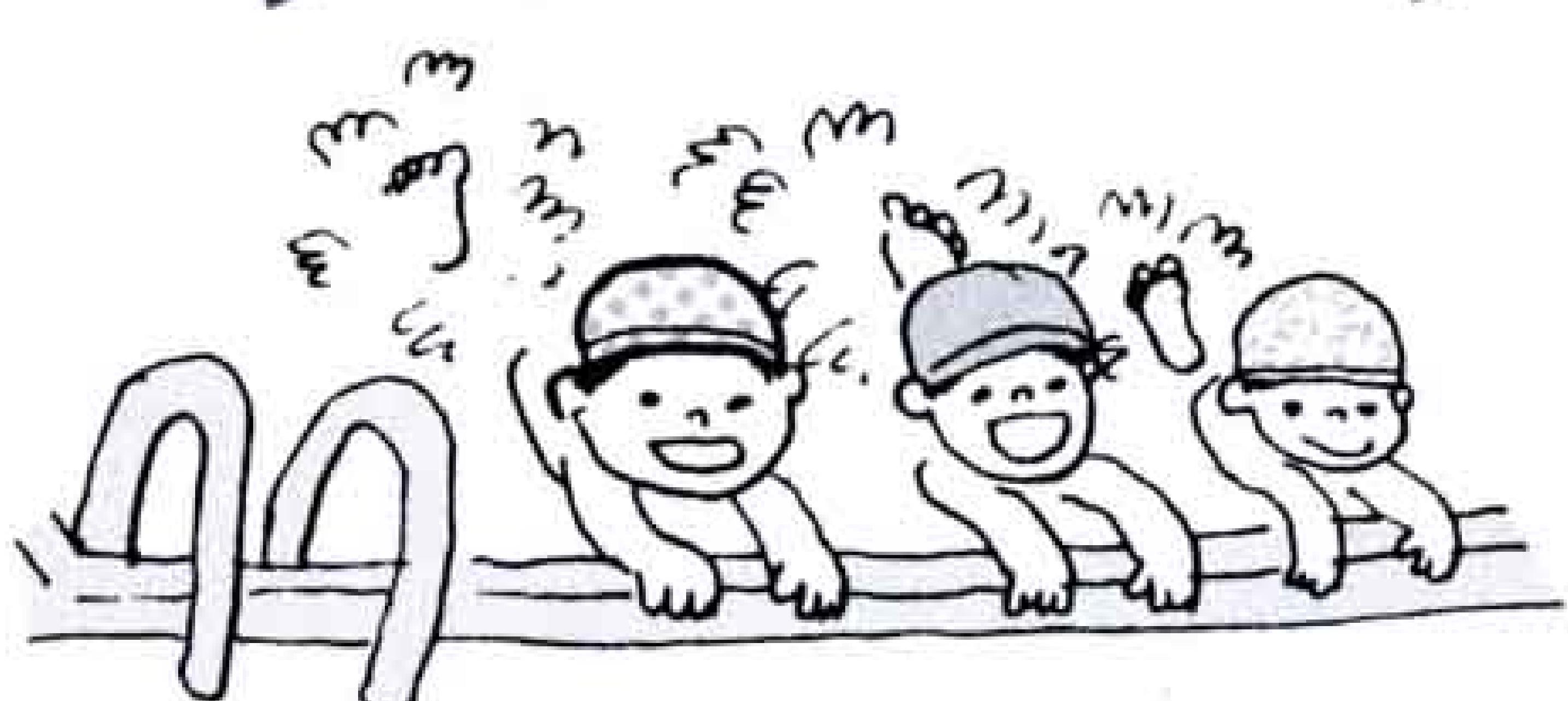


プールで泳ぎます
温水プール

11:00
~12:00

富士総合運動公園にある
温水プールには、一般用の
プールと児童用プールがあ
ります。料金は、大人が四
百円、中学生以下は、二百
円です。

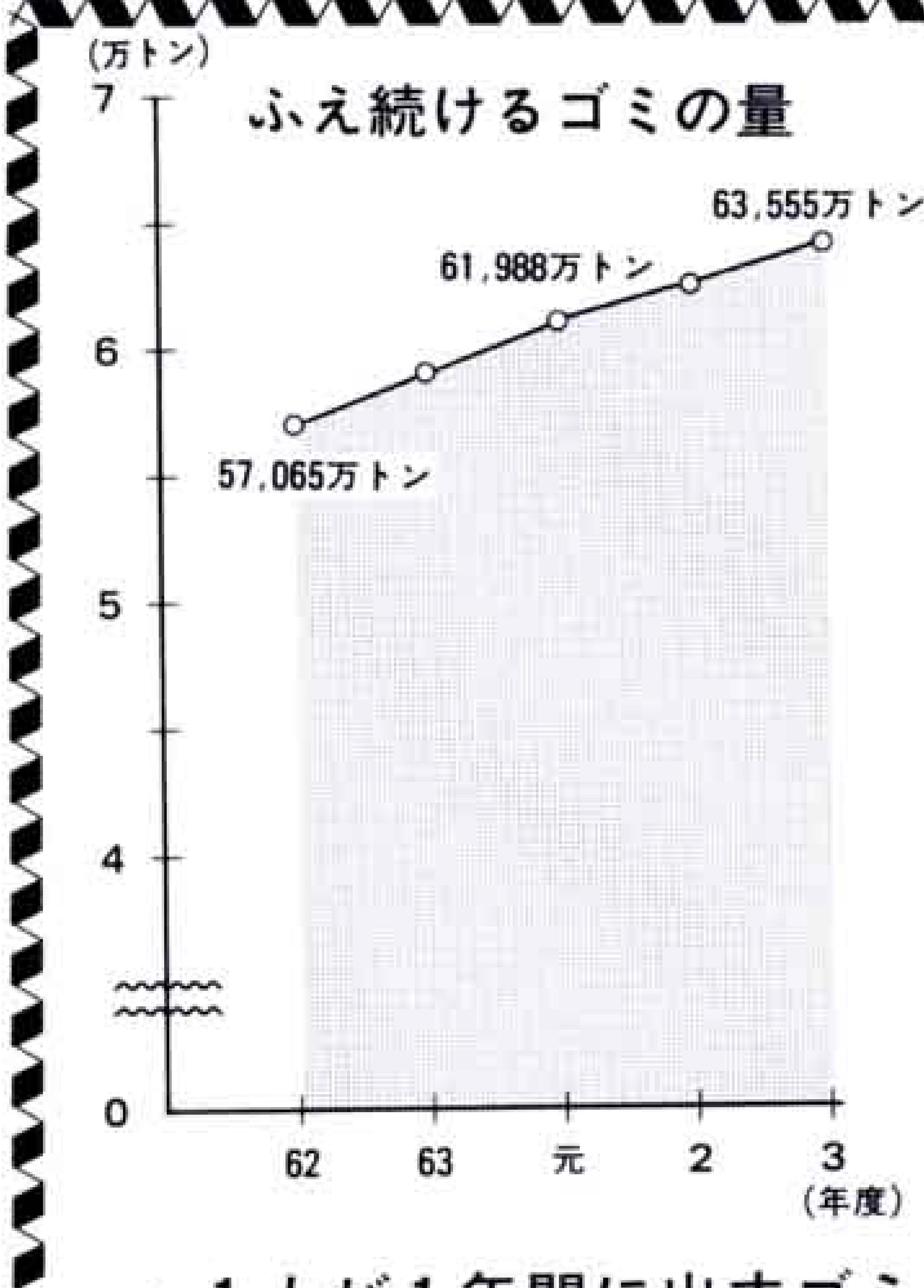
②



8月12日 Bコース

コース 市役所→第一清掃工場→温水
9:00出発
プール→博物館→市役所
15:00解散

①



- ・1人が1年間に出すゴミ
359kg
- ・1人当たりのゴミ処理経費
6,211円



第一清掃工場は、昭和六十一年九月にできました。一日に処理できるゴミの量は三百㌧で、百五十㌧処理できる焼却炉が二つあります。建てるのにかかったお金は、六十四億四千八百万円です。
清掃工場では、ゴミを燃やしてできる熱を利用して、電気やお湯をつくっています。このお湯は、温水プールでも使っています。また、煙や排水で公害が起きないよう、いろいろな設備が取りつけられています。

ゴミを集めるパッカー車やトラックは、二十八台。働いている人は九十二人です。燃えるゴミは、一週間に二回、埋め立てゴミ・瓶・缶は、月一回集めます。ゴミの量は毎年ふえ続けて、ゴミを処理するのにかかったお金は、平成二年度に十四億五千九百万円でした。

調べてみようゴミのこと

9:30~10:30第一清掃工場

③

昭和56年4月に、博物館が広見公園にできました。博物館の裏には「ふるさと村」があって、「松永邸」や「眺峰館」、「東平遺跡堅穴住居」などの昔の建物がいっぱい。昔の富士に、タイムスリップしちゃいそう。

昔の旅・今の旅

博物館13:30~14:30

今博物館では、10月4日まで第26回企

画展「昔の旅・今の旅」を開いています。昔の人たちはどのような目的で、どんな旅をしていたのでしょうか。江戸時代の旅と今の旅を比べながら、その違いを調べます。また、昔の旅の道具を見ながら、さまざまな工夫がされているのを確かめます。

☆百㌧のテトラポット

富士海岸には、一個五百㌧のテトラポットが置いてあります。そして、その下に日本で初めての百㌧のテトラポットがあります。

☆水管橋の長さが日本一

富士川に、東駿河湾工業用水道の水管橋があります。長さは、千四十㍍で日本一。直径は、二・二㍍。一日の送水量は、約六十七万立方㍍です。

☆紙の生産量は日本一

富士市は、紙の街。工場の数も生産量も、日本一です。平成二年の紙の生産量は、三百九十五万九千㌧でした。

☆双方中方墳の庚申塚古墳

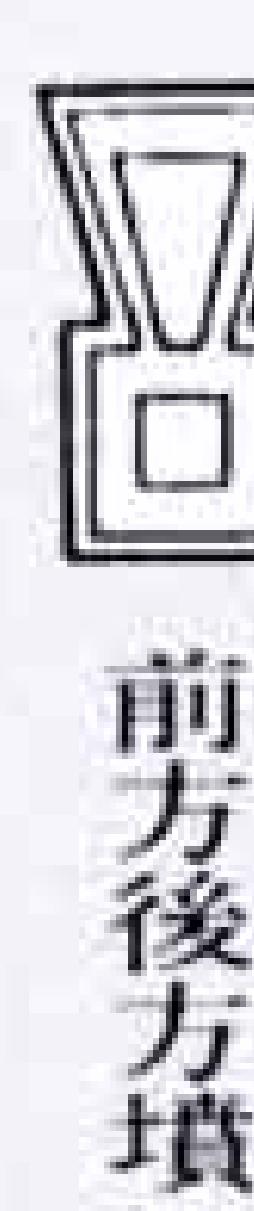
東田子の浦駅近くの庚申塚古墳は、千五百年前につくられました。とても珍しい双方中方墳の形です。

☆日本一深い駿河湾

深さは、なんと二千五百㍍。ちなみに、二位は相模湾。

☆堤防の高さも日本一

海岸の堤防の高さは、以前は十三㍍でしたが、台風で被害を受けたので、十七㍍になりました。



前方後方墳



双方中方墳



円墳



前方後円墳